

徒然に雑感

■小橋 茂

人生100年時代に3/4が経過した今、上がりの車購入を検討。前はセレナC23, C24で30年20万キロ走行、よじ登る運転席、重いステアリング、難儀な取り廻し等々、近所のスーパー通いと稀の駅送りに難儀を感じ、ガソリン動力のルークスターボ付きを購入。

ステップ変速CVTで爽快な走り、キュッと締まった乗り味がプリメーラP10を思い起こさせる。プロパイロットや種々てんこ盛りで使いきれない機能付き。それぞれ片道2キロ短距離移動がほとんどだが、頭かがめて前向きに乗り込み腰を下せば椅子がありドアを開けて足を出すところに地面がある、乗り降りし易くステアリングは軽く小さくて駐車場での止め易さ等々4割強の人に支持されるのも納得。

本革巻きステアリング、ステッチ入り革風インスト、人工皮革のたっぷりとしたシート、足元広々大型センターモニターとおもてなし仕様で気持ち良い。種々の運転支援機能にも徐々に慣れて、プロパイロットに感心したり小さな車を身近に感じて楽しんでいます。

タイヤを四隅に配置ガチガチの箱スタイルが潔い。巷で増殖中。昔の軽は我慢車だったが今は進んで選ぶ小型車。



最近購入したルークス

気候変動・温暖化と二年続きの高温記録を更新している中、田舎の半農暮らしで今まで通りにいかないことが多い。野菜の種子を蒔くときも種子の袋には「当地の気温をお調べください」の注意書きが。過去の経験が通用しないので種蒔き、苗の定植に気を遣う、いつまでも気温下がらず種蒔き収穫のタイミングが難しい今日この頃

90年代初めIPCC東京大会で気温上昇による暴風雨の増加や干ばつの増加を予測、今日これらが頻発している。世界を見ても洪水、高温乾燥状態で山火事あちらこちらで頻発、温暖化防止にCO2削減をうたっているが成果が上がっているようにはみえない。ワカサギの穴釣りをしていた山中湖は遥か遠くそここの海岸砂浜にテトラポットが入り小さな港の荷揚げ場は満潮で水没（江の島湘南港東京オリンピックヨット競技に合わせて整備）卒業式に咲くソメイヨシノ、北関東の温州みかん、日焼けしてしまうリンゴ、ナシ等々温暖化の弊害が目立ってきている。



江の島の埠頭

身近かなところでは、2023年6月3日・85年ぶりに牛久沼が越水し国道6号が浸水南側に位置する取手市の双葉団地600棟が床下、床上浸水した。ありえないと思っ

竹害…竹の浸食が止まらない、地下茎で年間3.4メートルも延伸、タケノコのうちに駆除して食い止めないと際限なく広がってしまう、どちらも人手が勝負、高齢化で手が廻らない住宅地に迫る喫緊課題。



牛久沼の越水



竹の浸食-1



国道6号の浸水



竹の浸食-2

葛が原…土手や空地を浸食する葛の猛威繁殖力が強く地下深く根を張って駆除が困難少し気を抜くと一面葛の原。

人生残り1/4フレイルサルコペニア・加齢とともに起こる健康障害、身体機能低下にしっかり備えて百年時代を楽しんでいきたい。



葛が原の繁殖

ありがとうございました